

# 浜松版地域日本語教師養成講座

「生活者としての外国人」に日本語を教えることには、どんな意義があるでしょう？  
仕事や結婚、家族で移住など、来日した目的が違う上、母国での生活や環境が多様な彼らへの日本語教育は、いつ、誰が、どのように行うのが良いのでしょうか？  
外国人住民と同じ地域で暮らし、より良い地域を共に作るためには共通言語が必要であり、そのためには地域で活動する日本語教師の存在がますます重要となってきます。  
本講座は、政府の動き、異文化コミュニケーション、やさしい日本語等の多文化共生に資する日本語教育について学ぶ講座（知識）と、地域の特徴や学習者のニーズに即した日本語教育を行うための教授法等を学ぶ講座（実践）の二本立てで行います。  
地域で日本語教育活動を行うことに興味のある方、ぜひご参加ください！

期間：平成 28 年 **9 月 17 日**（土）～平成 29 年 **2 月 18 日**（土）

会場：浜松市多文化共生センター（クリエート浜松 4F）

対象：日本語教師有資格者

費用：全 30,000 円

定員：15 人（先着順）

## 申込（共通）

浜松市外国人学習支援センター（U-ToC）へ。  
電話 (053-592-1117)、FAX (053-592-1179)、  
E-mail (u-toc\_info@hi-hice.jp) のいずれかで、  
氏名、住所、電話番号、日本語教師資格の種類、  
所属をお知らせください。

多文化共生に興味がある方向けに講座の一部を公開します。

## 【連続公開講座（詳細は裏面）】

期間：平成 28 年 9 月 17 日（土）～10 月 29 日（土）（全 10 回）

対象：多文化共生に関心のある方なら誰でも

費用：全 5,000 円

定員：50 人（先着順）

著名な講師陣の講義を  
連続して聞けるのは  
浜松だけ！



公益財団法人浜松国際交流協会（HICE）



静岡県浜松市中区早馬町 2-1 クリエート浜松 4F

Tel. 053-458-2170 Fax. 053-458-2197

<http://www.hi-hice.jp/index.php>



## 連続公開講座 (全 10 回)

一般対象

1	9月17日(土) 13:30～15:30	地域理解 (浜松市の現状)	HICE
2	9月17日(土) 15:40～17:10	地域理解 (浜松市で行われている取組)	HICE
3	9月24日(土) 13:30～15:00	異文化コミュニケーション (寄り添う力)	原沢伊都夫 (静岡大学教授)
4	9月24日(土) 15:10～16:40	異文化コミュニケーション (つながる力)	原沢伊都夫 (静岡大学教授)
5	10月1日(土) 9:30～10:45	世界の移民統合施策	山脇啓造 (明治大学教授)
6	10月1日(土) 11:00～12:30	浜松市の多文化共生施策	山脇啓造 (明治大学教授) 石塚良明 (浜松市国際課課長)
7	10月8日(土) 13:30～15:00	言語政策と地域日本語教育	河原俊昭 (岐阜女子大学特任教授)
8	10月8日(土) 15:10～16:40	やさしい日本語から多文化共生を考える	水野義道 (京都工芸繊維大学教授)
9	10月29日(土) 13:30～15:00	ひょうたん島問題から学ぶ多文化共生のジレンマ	藤原孝章 (同志社女子大学教授)
10	10月29日(土) 15:10～16:40	ひょうたん島問題から学ぶ多文化共生のジレンマ	藤原孝章 (同志社女子大学教授)

### 【講師紹介】※敬称略

#### 原沢伊都夫 (はらさわいつお)

静岡大学国際交流センター教授。専門は日本語学、日本語教育、異文化コミュニケーション。著書に「日本人のための日本語教育文法」など。

#### 山脇啓造 (やまわきけいぞう)

明治大学国際日本学部教授。世界の移民政策に精通した日本の多文化共生施策の第一人者。10年に渡り外国人集住都市会議アドバイザーとして様々な政策を提言。

#### 河原俊昭 (かわはらとしあき)

岐阜女子大学文化創造学部特任教授。専門は言語政策、英語教育、アジアの英語。編著に「世界の言語政策 第1~3集」など。

#### 水野義道 (みずのよしみち)

京都工芸繊維大学基盤科学系教授。留学生へ日本語を教える傍ら、やさしい日本語研究会に所属しその普及に努めている。

#### 藤原孝章 (ふじわらたかあき)

同志社女子大学現代社会学部教授。多文化共生のジレンマをリアルに実感できる教材「ひょうたん島問題」を開発。教材は全国の学校等や国際交流協会等でも採用されている。



## 実践講座

日本語教師  
対象

対話力や自己教育力、浜松版日本語コミュニケーション能力評価システム (HAJAC システム) について学ぶほか、グループワークやプロジェクトワーク等の実践活動を通じて、地域で日本語教育を行うために必要な力を養います。講義を聞いて学ぶ座学ではなく、主体的に考えて動く実践講座です。

① 11月5日 (土) 10:30～16:10

② 11月12日 (土) 13:30～16:40

③ 12月3日 (土) 13:30～16:40

④ 12月10日 (土) 10:30～16:10

⑤ 12月17日 (土) 10:00～11:30

⑥ 1月28日 (土) 13:30～16:40

⑦ 2月4日 (土) 13:30～16:40

⑧ 2月12日 (日) 10:00～11:30

⑨ 2月18日 (土) 13:30～15:30

※スケジュールは変更になる場合があります。  
詳細は、初回でお知らせいたします。



### 【講師紹介】※敬称略

#### 嶋田和子 (しまだかずこ)

一般社団法人アクラス日本語教育研究所代表理事。U-ToC でも使用しているテキスト「できる日本語」の著者。常に進化し続ける講義で世界中にファン多数。

#### 坂本勝信 (さかもとまさのぶ)

常葉大学経営学部准教授。日本語能力試験対策本の著書多数。ソフトな語り口と豊富な知識に基づいたわかりやすい解説で学習者から大人気。

#### 田尻悟郎 (たじりごろう)

関西大学外国語学部教授。専門は英語教育。中学校の教員時代には生徒の心に火をつける熱い実践者として活躍。NHK E テレ「テレビで基礎英語」の監修、出演なども。

#### イシカワ エウニセ アケミ

静岡文化芸術大学教授。専門は移民研究。大学や専門学校進学を果たした在日系ブラジル人を対象にインタビュー調査を実施。日系ブラジル人のエスニック・アイデンティティを研究テーマとしている。

